

農業情報（令和 8 年 8 月）

内 容	写真等	とき・ところ
		主体・対象（構成員数）
施設ナスで新たに 3 名が養液栽培を導入 東海市を中心とした施設ナス生産者 7 名で組織する東海茄子研究会（以下、研究会という）のうち 3 名が、土耕栽培の一部を養液栽培に切り換え令和 8 年 8 月から栽培を開始します。 ナスの養液栽培は県内でも事例が少ないですが、研究会の会員 1 名が養液栽培を導入し高収量を上げたことから、他の会員から注目されていました。あいち型産地パワーアップ事業（農業生産力の強化を図るための県独自の補助制度）を活用することで、このたび会員 3 名が新たに養液栽培の導入に踏み切りました。		令和 8 年 8 月 東海市・東浦町
		J A あいち知多 東海茄子研究会 （ 7 名）

まもなく完成予定の養液栽培システム